

令和 2 年 度

北播磨清掃事務組合

一般会計決算審査意見書

西脇多可行政事務組合監査委員

西多行監報第4号
令和3年9月22日

西脇多可行政事務組合
管理者 西脇市長 片山象三様

西脇多可行政事務組合
監査委員 高瀬英夫
同 美土路祐子

令和2年度北播磨清掃事務組合会計の決算審査に関する
意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和2年度一般会計の決算及びその附属書類について審査した結果、別紙のとおりその意見書を提出します。

令和 2 年度

一般会計決算審査意見書

第 1 審査の対象

令和 2 年度

北播磨清掃事務組合一般会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間

令和 3 年 7 月 27 日から令和 3 年 8 月 26 日まで

第 3 審査の方法

審査に付された決算書及び決算附属書類の計数等の正否の確認並びに必要に応じて求めた決算に関する資料に基づいて、予算執行の適否及び決算経理について、関係職員から事情を聴取する等の方法により審査した。

第 4 審査の着眼点

定期監査時に提出を求めた「財務に関するリスク評価シート」から各課一項目を抽出し、そのリスク発生に対する対応（防止）策等を確認した。

第 5 審査の結果

本審査の対象となった歳入歳出決算書及びその附属書類は、いずれも関係法令に基づいて調製されており、その計数には誤りがなく適正であると認められた。

審査の概要と意見は次のとおりである。

- (注) 1 文中及び各表中の金額は原則として千円単位としたため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は原則として小数点以下第 1 位までとしたため、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。

1 決算の概要

一般会計の決算状況は、

予 算 額	1, 0 8 1, 2 8 2 千円
歳 入 決 算 額	1, 0 4 7, 0 6 0 千円
歳 出 決 算 額	1, 0 0 9, 0 8 0 千円
歳入歳出差引額	3 7, 9 8 0 千円

となっている。

形式収支額は37,980千円で、実質収支額も同額となっている。

本年度の決算規模を前年度と比較してみると、歳入で91,438千円、歳出で103,180千円とそれぞれ減少している。

主な内容は、歳入においては前年度に比べ、分担金及び負担金で83,244千円、使用料及び手数料で7,874千円などが減収した。

一方、歳出においては、前年度に比べて清掃費で96,019千円などがそれぞれ減少した。これは、北播磨清掃事務組合が令和3年3月31日解散に伴い、打切決算となったことによるものである。

(1) 歳入

(単位：千円)

区分 年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
元	1,162,051	1,138,498	1,138,498	0	0	-23,553
2	1,081,282	1,059,216	1,047,060	0	12,156	-34,222
増減額	-80,769	-79,282	-91,438	0	12,156	-10,669

本年度の歳入決算額は1,047,060千円で、予算現額を34,222千円下回っているが、予算現額に対する執行率は96.8%となっており、ほぼ予定どおりの収入が確保されている。

款別の歳入決算額は第1表のとおりである。

第1表 款別歳入決算額比較表

(単位：千円、%)

款別	区分	元年度		2年度		対前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金		988,818	86.8	905,574	86.5	-83,244	-8.4
使用料及び手数料		120,338	10.6	112,464	10.7	-7,874	-6.5
財産収入		4,051	0.4	1,690	0.2	-2,361	-58.3
繰入金		4,852	0.4	2,426	0.2	-2,426	-50.0
繰越金		6,951	0.6	13,038	1.3	6,087	87.6
諸収入		13,488	1.2	11,868	1.1	-1,620	-12.0
計		1,138,498	100.0	1,047,060	100.0	-91,438	-8.0

構成市町別負担金は第2表に示すとおりである。

第2表 構成市町別負担金の内訳

(単位：千円)

区分	共通管理費	清掃管理費	南部業務費	北部業務費	建設事業費	合計
	均等割(30%)	均等割(5%) 人口割(5%)			均等割(20%)	
	人口割(70%)	実績割(90%)			人口割(80%)	
西脇市	17,561	394,231	82,541	-	77,856	572,189
〃(特別負担金)	-	-	-	-	36,471	36,471
多可町	12,530	188,918	-	45,652	49,814	296,914
2年度計	30,091	583,149	82,541	45,652	164,141	905,574
元年度計	36,564	646,618	98,128	44,819	162,689	988,818
増減額	-6,473	-63,469	-15,587	833	1,452	-83,244

(2) 歳出

(単位：千円、%)

年度	区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
元		1,162,051	1,112,260	0	49,791	95.7
2		1,081,282	1,009,080	0	72,202	93.3
増減額		-80,769	-103,180	0	22,411	-2.4

本年度の歳出決算額は1,009,080千円で、予算現額に対する執行

率は93.3%となっており、ほぼ予定どおり適正に執行されているものと認められた。

本年度の款別の決算額は第3表のとおりである。

第3表 款別歳出決算額比較表

(単位：千円、%)

区 分	元 年 度		2 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	262	0.0	175	0.0	-87	-33.2
総 務 費	39,585	3.6	37,362	3.7	-2,223	-5.6
清 掃 費	986,795	88.7	890,776	88.3	-96,019	-9.7
公 債 費	85,618	7.7	80,767	8.0	-4,851	-5.7
合 計	1,112,260	100.0	1,009,080	100.0	-103,180	-9.3

第4表 性質別決算額比較表

(単位：千円、%)

区 分	元 年 度		2 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	117,683	10.6	111,782	11.1	-5,901	-5.0
物 件 費	485,052	43.6	451,966	44.8	-33,086	-6.8
維 持 補 修 費	314,601	28.3	251,019	24.9	-63,582	-20.2
扶 助 費	860	0.1	560	0.0	-300	-34.9
補 助 費 等	22,951	2.0	21,617	2.1	-1,334	-5.8
公 債 費	85,618	7.7	80,767	8.0	-4,851	-5.7
積 立 金	85,495	7.7	85,649	8.5	154	0.2
普通建設事業費	0	0.0	5,720	0.6	5,720	皆増
合 計	1,112,260	100.0	1,009,080	100.0	-103,180	-9.3

本年度末の組合債の現在高は第5表のとおりである。

第5表 組合債の現在高の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末 現在高	当年度 発行額	当年度償還額		年度末 現在高
			元 金	利 子	
ごみ処理施設整備事業債	13,163	0	13,163	161	0
最終処分場施設整備事業債	207,037	0	64,763	2,679	142,274
計	220,200	0	77,926	2,840	142,274

※年度末現在高は元金のみの額である。

2 財産に関する調書

財産の状況は、次表のとおりである。

区 分	単位	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
土 地	m ²	98,705	0	98,705
建 物	m ²	14,745	0	14,745
構 築 物	基	6	0	6
物 品	台、式	31	0	31
基 金	千円	772,733	96,422	869,155
財政調整基金	千円	118,775	13,286	132,061
減債基金	千円	360	0	360
南部業務施設整備基金	千円	49,709	-2,386	47,323
北部業務施設整備基金	千円	0	0	0
施設整備基金	千円	603,889	85,522	689,411

3 結び

本年度決算の概要は前述のとおりであり、事務及び予算の執行に際してはその重要性を認識され、健全な組合運営の維持に努められている。

この度の決算審査においては、最初に当該年度の主要事業及び決算の概要の説明を受けたが、監査した限りにおいて適正に事務処理が行われていたことを確認した。

(1) 質問事項

容器包装プラ再生処理業務委託料が、前年度に比べ増額となった理由を聞いたところ、容器包装プラスチックの処理については、

昨年度と比べ処理単価が大幅に高騰していることによるものであるとの説明を受けた。

(2) 財務に関するリスク評価

定期監査時に提出を求めた「財務に関するリスク評価シート」から各課一項目を抽出し、そのリスク発生に対する対応（防止）策等の説明を受け、適切に対応されていることを確認した。

○主なリスクの内容及び対応（防止）策

業務内容	リスクの内容	対応（防止）策
収入事務	徴収金の紛失	ダブルチェック及びチェックシートによる管理体制、金庫保管
物品の管理	物品の紛失	倉庫にて施錠管理

※主なものを抽出して表示

(3) 最後に

本組合は令和3年3月31日解散に伴い、事業執行については、4月1日から西脇多可行政事務組合に承継されることとなったが、引き続き適正かつ効率的な清掃業務の運営、住民参加によるリサイクル運動の推進や、ごみ減量化や資源化・再生利用の促進など、今後も引き続き、遺漏なく取り組まれない。